

令和4年12月20日(火)、ウエスタ川越にて進路指導部主催の2年生対象進路ガイダンスが開催されました。例会同様生徒の希望した大学・専門学校を紹介、また今般より2年生の保護者対象に進路講演会が催され、多くの方に参加していただきました。



した。生徒対象進路ガイダンスに保護者も参加できますので、次回ご都合が合う方は是非参加してください。

講演会報告

12月20日の進路説明会にて、「受験生の保護者に知って頂きたいこと」という保護者向けの講演会が開催されました。



講師は進路アドバイザー・野島一郎さん。ライセンスアカデミーの講師をされています。主に、1・大学入試の特徴 2・大学入試の変更点 3・今後子どもたちに必要な能力、などの視点から進路に向けての取り組みをお話していただきました。

1・大学入試の傾向については、昨今は推薦入学を希望する学生が増えているとのことでした。ただ、一般入試で入学した学生と、入学後に学力の差が出ることは否めないとのこと、一般入試に是非チャレンジして欲しいとのことでした。 2・大学入試の変更点については、プレゼンテーション入試の増加、面接で学生

のどのような所を見るか、など、最近の入試の内容についてお話ししてくださいました。3・今後子どもたちに必要な能力については、先々社会に出る子どもたちについて、企業はどんな人材を求めているか、今後どのような能力を伸ばすべきか、お話ししてくださいました。企業側は異質間においてコミュニケーションが取れる能力を求めており、学生が考える同質間でのコミュニケーション能力とは違うとのことでした。また、その場でどのような行動が適切か決定し実行できるような自己指導能力を持つことも必要であるとのこと。それには学生生活の中で失敗を恐れず自己存在感を持てるようになって欲しいとのことでした。

参加した保護者の皆さんは野島さんの話を熱心に聞きながらメモを取る姿が見られました。いよいよ始まるのだな、という身の引き締まる気持ちを持ったのと、子ども自身「社会に出た時にどうなりたいか」を考えた上での学校選びが大切なのだと感じました。



進路・大学見学会2年担当 遠藤